

的場議員（民主県政会）

令和3年2月25日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）看護師資格を持つ教職員の採用について

県内全ての特別支援学校において、看護師資格を持つ教職員を配置する制度を早急に導入すべきと考えるが、現在の状況と今後の取組に向けた見解について、併せて教育長に伺う。

（答）

近年、医療技術の進歩等を背景とし、医療的ケアが日常的に必要な児童生徒等が増加する中、医療的ケアの内容がより熟練を要し、複雑化している状況がございます。

医療的ケア児の教育に当たりましては、児童生徒等の安全の確保を保障することが前提であり、看護師等を中心に医師、保護者、教員等が連携・協力することが大変重要になってきております。

このことから、とりわけ、医療的ケア児が多く多数の看護師を配置している広島特別支援学校、福山特別支援学校に、指導的立場の看護師資格を有する教職員を、今年度常勤で配置したところでございます。

この指導的立場の看護師資格を有する教職員が、他の特別支援学校の看護師に対する助言等を行うこととしており、こうした取組の成果を踏まえ、今後の配置について検討してまいります。